

## 2023年度 第5回 運営推進会議 議事録

- 1 日 時 令和6年1月29日(月) 15:00~16:00
- 2 場 所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)
  - 利用者: ○田○子
  - 利用者家族: ○田智○子
  - 地域代表: ○戸○夫(民生委員)
  - 地域包括支援センター: 宮○恵○子
  - 市職員: ○谷○里(法人指導課) 村○千○(福祉部介護保険課)
  - 知見者: ○本○一(特別養護老人ホームうおずみ施設長)
  - 事業所: 宮武昭彦(施設長) 藤原麗子(介護支援専門員)
  - 井元裕美(介護職員) 細谷慧司(介護職員)
  - 欠席者: ○田○高(自治会長)
- 4 会次第内容

### (1) 開会の挨拶、施設長挨拶

お忙しい中、皆様またお集まりいただき有難うございます。家族様、今回参加は初めてですね?運営推進型会議と言うのは、地域密着型特養には義務付けられておりまして、事業者が利用者様、家族様、市区町村の職員、そして地域の民生委員さんや有識者様、特養をされている管理者の方に参加して頂き、はぎの郷が提供しているサービスの内容を明らかに公表する事により、地域に開かれたサービスをする。皆さんに忌憚ない意見を頂き、サービスの質を確保することを目的に運営することになっていきますので、本日は忌憚のない意見を頂けたらと思います。

### (2) 出席者の自己紹介

出席者より自己紹介いただき会次第に入る。

### (3) 「はぎの郷」の現状報告(施設長)

現状報告(令和6年12月31日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。

### (4) 質疑応答・意見交換

(施設長); ヒヤリハットに関しては、職員に必ず月一枚必須提出となっており、それに

よって職員のヒヤリハットと感じるレベルを把握させて頂くことが目的の一つと、ヒヤリハットを利用者様のファイルを挟んでいく事で、利用者様の特徴を読んでいく事という事の2つを目的として、必ず一人1枚出すように義務付けております。

以前にもお伝えしていますが、服薬事故に関しては、服薬時間に飲まれた場合は遅れて提供しても、飲めた場合OK。ヒヤリとしています。服薬時間を超えて、飲めなくなった場合は事故扱いと、線引きして職員の方に服薬事故に関してはヒヤリハットと区別して貰っています。

・・・以上なのですが、皆さん事前に見て頂いている方は多いと思いますが、何か質問やご指摘やアドバイスは御座いますでしょうか？

ご意見：(民生委員)

私ごとなのですが、私の兄が昨年末にコロナに感染して、施設に入っていたのですが、なかなか入院させてくれる病院が見つからない。3日か4日間くらい施設で待機して、やっと入院先が出来て、入院して2日ほどで亡くなったんですが、原因は肺炎らしいのですが、感染症が出た時にあらかじめ入院先とか決まっていると思ってたんですが、東京なんで、そういう事があったのかなと思うのですが、こちらの施設はコロナとか感染症とか発生した時に受け入れ先を病院があらかじめ決まっているのか、それともその都度に受け入れ先を探しているのか、お伺いしたいと思ひまして。

回答：(施設長)

そうですね。まず協力医療病院があるので、当施設ではたずみ病院になるのですが受け入れてくれる場合、もしくは受け入れなくても発熱外来として緊急で診て頂いて、どこか病院を探してくれることがあります。ただ数年前だと、その病院もいっぱいなので、救急車を呼んで、救急隊の方が医療機関と連携して探さして貰ったりという状況でした・・・

ご意見：(民生委員)

そうですね、コロナの最盛期はそうでしたね。今は医療センターや市民病院も受け入れはしていないのですか？

回答：(施設長)

空いていれば医療センターが一番受け入れてくれるかなと思っています。

ご意見：(民生委員)

兄は、手遅れだったのかもしれないのですが、詳しくは聞いていないのですが結構体力はあったと思っていたのですが、83歳くらいだったのですが、抵抗力がなかったのかなと感じてたりするのですが、高齢者の方がほとんどでしょうから、素早い対応が必要なのかなと思ったりします。

質問：(施設長)

介護保険課の方、コロナが加古川で出た時医療連携など、市としての情報はあ  
るのでしょうか？

回答：(福祉部介護保険課)

コロナ5類になったことで、今まではコロナになったら事後報告でも上げて貰  
うようお願いしていたのですが、今ではクラスターになったとか1人2人出  
たと報告を市として求めているはない、そういうところでこちらでも運営も変わ  
ってきている。介護の事業所からの情報などはあるのですが、病院の情報は入  
ってはきていません。

回答：(施設長)

有難うございます。2年前の一番ピークの時は、この施設も各階クラスターが  
おきましてゾーニングをしてカーテンを各部屋に貼って対応していたのですが  
病院が受け入れてくれないので、陽性の方が施設にいる状態で、部屋に閉じ込  
めることが出来ないのも、陽性の方が歩き回ることで、陽性の利用者様を増し  
ていく。1階などは職員が7名中、6名陽性になり、最後は陽性の職員が陽性  
の方を見ないと業務が回らない状況で、まつかぜから職員を派遣し、何とか  
業務が回せましたが、病院ですら受け入れてくれない状況でした。

ご意見：(民生委員)

5類になったからといって、病気の内容が変わっている訳でないから感染すれ  
ばね、同じような状況になりますもんね。

回答：(施設長)

おっしゃる通りです。有難うございます。

他にヒヤリハット、事故、運営面で気付いた点などはございますでしょうか。

ご意見：(民生委員)

この事故、ヒヤリの方を見させて頂いて、ヒヤリハットの方で10ページの2  
階のR様の、りんごを喉に詰められたというのは事故ではないのかなと思いま  
して。誤嚥したり、窒息に繋がったりしてして重大なインシデントではないか  
と。その下の義歯を入れ忘れたと言うのも噛みくだけず飲み込んでしまう事に  
繋がるので、この辺はヒヤリハットと言うよりもう少しリスクのある話かなと  
ティッシュペーパーを口に入れてしまったと言うのも、他のヒヤリハットと比  
べると・・・パンを食べられて誤嚥の恐れがあったとか、注意しないと誤嚥や  
窒息の事故に繋がる事になるのかなと思ひまして。

回答：(介護支援専門員)

りんごを喉に詰められたR様に関しては、普段より食事時に咳き込まれている  
方で、今回も自身で吐き出され、吸引をしていないという事で、ヒヤリになっ  
ているかと思ひます。ティッシュを口に入れようとされた方に関しては、確か  
に窒息などに繋がり危険ではあるのですが、止めると口に入れる方でなく、事

前に止めているので事故でなくヒヤリになっています。これが口に入れて咀嚼してしまっていたら事故になるかなと思います。

ご意見：(民生委員)

こんなことは多いのですか？今までは上がってきてなかったと思うのですが。

回答：(生活相談員)

そうですね、今までも、事前に危険な事をしそうになったところを止めていたのでヒヤリで上がってきていなかったのですが、ティッシュを口に入れようとされた方は今までも、ヒヤリや事故で何度も上がってきている方で、職員もより注意して見ておられる方なのですが、最近いつもと違う行動が見られ今回のヒヤリに繋がっています。

ご意見：(民生委員)

よくよく注意しないと危ないですね。

回答：(施設長)

義歯に関してはおっしゃられる通り、入れずに食事してしまっているので事故に訂正させて頂こうと思います。

ご意見：(うおずみ施設長)

今のお話の中で、食事形態の話が出ていましたが、リンゴの事とパンの事。見直しとかはどのような形でされているのか。栄養士さんがされているのか看護師さんがされているのか、栄養マネジメントを含めていつの段階で、定期的に見直しされているのか分かれば教えて頂きたいです。

回答：(介護支援専門員)

そうですね。りんごに関してもちゃんと噛まずに食べられる方なので、小さくカットして提供しているのですが、それでも今回、口に次々入れて詰められたので、細かく刻んでも危ない、行動や嚥下状態をみてその時々ですぐに食事形態を変更するようにしています。

回答：(施設長)

見直しに関しましては、以前もお伝えした通り毎月1回ユニット会議を、パートの方正職員も全員参加厳守で、各ユニット毎月実施しています。その時にモニタリングを兼ねて、ケアマネ、看護職員、栄養士さん、私、介護職員は全員ですね、メンバー揃って一人一人のカンファレンスをしています。食事状況はどうか、睡眠状態はどうかなど介護職員が一番情報を握っているので介護職員から、こうして欲しい、薬はどうかなど一回は見直しているのですが、その1か月の間に嚥下状態が変わってきた場合は、介護職員がケアプランを変えるんだよと話をしています。うちの施設はケアマネがケアプランを立てて実行するのではなく、現場の職員がケアプランに変更を掛けて、それを調整し作ったプランを実装していく事を伝えているのですが、適正な形態なのか、介助の技術

的な問題なのかというと、技術的なことも足りていないのかなと思います。

ご意見：(うおずみ施設長)

今年の4月の報酬改定にて、もともと令和3年度だったかな、今は経過措置の段階ですが、栄養マネジメントの経過措置が外れて、口腔ケアを全員にしないといけない・・・じゃないですが、歯衛生士、もしくは歯科医師の指示のもと年2回の研修を、来年度からになると思いますがいけない。となってくるとと思いますが、歯科ってどんな形で入られていますか？

回答：(施設長)

今までは、口腔衛生士と歯科と希望された方のみに入って貰っていたのですが今回の改正に基づいて年に2回、家族様に確認して口腔衛生士に診てもらおうと・・・。それに基づいて指導を介護職員にして頂いて実行していこうと。今、依頼している所です。

ご意見：(うおずみ施設長)

ここは管理栄養士さんですかね。うちも去年11月位に運営指導が入ったのですが、栄養マネジメントを結構細かく見られたので、うちは明石の保健所が管轄なので、また違うと思うのですが、栄養マネジメントを細かい規定、今は経過措置中だから良いけど、という言われ方をされたので・・・来年度からは厳しくなりますよと言われたのでその辺も含めて、栄養マネジメントという意味合いでも対応を含めてお願いしたいと思います。

回答：(施設長)

有難うございます。

ご意見：(うおずみ施設長)

あと、ヒヤリハットですごく多いなと思ったのが、床に落ちた物を拾おうとしたと言うのが多いと、たまたまなのかもしれないのですが、非常に多いのですが何か原因があるのかな。ヒヤリハットを書かないといけないと言うところで一番書きやすいのかなとふと思ひまして。未然に防げているのでいいと思いますが、そんなにゴミが落ちているのかなと思ったりして。その辺もまた対応をお願いしたいと思ったのと、クエチアピンのお薬が落ちているのが、気になって。先ほど施設長がおっしゃたようにヒヤリハットで良いと言えば良いのかもしれませんが、飲めていなかったのなら事故なのかなと。のこま見過ごしてしまっていたら。たまたま気が付いて飲ませていたので服薬してもらい問題なかったのかもしれませんが、見つけてなかったらそのままになってしまっていたのかもしれないなと思ひまして、薬に関してはどうなのかなと思ひまして。また検討頂けたら良いのかなと思います。色々細かく言ってしまう申し訳ないです。

回答：(施設長)

いえいえ、細かく言って下さい。事故に変更します。

ご意見：(うおずみ施設長)

事故報告の中で、尻もちやドンと音がしたとか、ずり落ちが今回多いなと思ったのですが、何か問題があったのかな？と思ったり。何も無いと思うのですがたまたま重なったのかなと思うのですが、ちょっと多いのかなと。時間帯もそれぞれバラバラ、この時間帯だからと関係性は無いのかなと、利用者様自身にも関連性は無いのかなと思ったんですが、眠りスキャンがついてその時間帯はそんなに問題はない所なのかなと。どこの施設でも尻もちやずり落ちはよくある事なので、一概にどうかと言えませんが、見守りもされていると思いますが今回は多いのかなと。対応を考えて頂けたら良いのかなと思いました。

回答：(施設長)

ユニット会議でも情報を伝えて、情報共有していきたいと思います。

ご意見：(民生委員)

あの、(事故報告の中で)骨折された方はまだ入院されているのですか？

回答：(介護支援専門員)

その方はもう退院し戻られています。

ご意見：(民生委員)

大腿骨骨折ね、うちの義理の母や上の兄もですね、なかなか治らなくてリハビリをしても押し車を使わないと歩けなくて、退院してからのリハビリも重要かと思えます。

回答：(施設長)

度転倒され右を骨折され手術されて戻ってこられ落ち着いたと思ったら、今度は転倒して左を骨折された方がいまして、家族からは4点柵をして欲しいと、寝ている夜中に起きてしまわれるので・・・でも4点柵は出来ませんと言うところで、家族様の次に転倒し怪我したらどうなるのと言う思いと、10:1体勢で、1人で10人見ながら、閉まっているドアの中で、ドンと2回転倒して左と右骨折されてしまって、非常に複雑な思いの中で職員を責める事は出来ないのも、難しいなと言うところはあります。その利用者様は、好奇心旺盛で元気な方です、逆に動けないという事が理解されないのか動かれてしまいます。このあたり包括さん、どうしたら良いのでしょうか。いつもこのあたりで行き詰ってしまうのですが。尊厳や事故のリスク・・・

ご意見：(地域包括支援センター)

4点柵という行動制限は拘束、虐待になりかねないので、代替性、緊急性、よく見て頂きながらになるのですが、ご本人様の起きて出ようとされたりする時間帯や生活パターンで規則性があるのであれば、その時間帯に留意して頂くとか対応して頂きながらになるのかと思いますが、ご家族としてはこれ以上、骨

折とかしたらと心配だなと思って言っておられるのでしょうか。拘束は出来ないですとしっかり伝えておられるので、その辺りの認知規定はしっかりして頂いているのかなと思います。

回答：(施設長)

そうですね。

ご意見：(うおずみ施設長)

一つ、利用者様に食事は美味しいかお聞きしたいのですが、美味しいですか？味付けとか大丈夫ですか？

回答：(利用者様)

はい大丈夫です。頂いています。

ご意見：(うおずみ施設長)

今、ナリコマさんに入られているんですよね？開設から変わってないですか？

回答：(施設長)

はい。変わってないです。

ご意見：(うおずみ施設長)

実は法人指導で、定期的に見直せではないですが適正なものを提供できるか、価格的部分など法人として委託契約の見直し出来たらいいのですが、食事の提供もより良くしていくと言うのを考えた方がいいよと言われた。そういうのも考えていってもいいのかなと思います。細かく言われたのは、食事やリネンとか業者については、法人の在り方としては定期的に見直した方がいいとは言われました。お寿司とか提供され美味しく食べられたのならそれも良いですが、定期的にも考えても良いのかなと。

回答：(施設長)

はい。有難うございます。

質問：(法人指導課)

それは、明石の法人指導課ですか？

回答：(うおずみ施設長)

そうです。

回答：(施設長)

長いお付き合いで。なあなあになるな、という事ですね。

ご意見：(うおずみ施設長)

内は全然変えてなかったんですよね。10年くらい。定期的に見積もりを取ったりしていたのですが、今の所が安くてしっかりしてくれるので、もう良いかと思っていたのですが、それだったら駄目と言われて、ちゃんと見積もりとって見直しして、理由があって継続するなら構わないですが、福祉法人としての対応はして貰わないといけないと言われてまして、明石市が少しうるさいのかもし

れませんが、福祉施設安全課と言うところがあって、細かいことを言われたりリネンは他の業者や事業者は無いのか等見直ししたらどうですかと言われたり・・・参考までに思って貰ったら。

回答：(施設長)

私たちも、そんなにこの業界、職員にたくさんの賞与を払えるほどの給付金は頂いていないので、いかに見積もり競争や業者との駆け引きで職員や利用者に還元できるか、特に29床のうちはそこが勝負所ですので。ナリコマさんは価格高騰で、10月に料金アップの話が出ていたのですが僕はうんと言っていないのですよね、来年まではうんと言いませんと。

ご意見：(うおずみ施設長)

価格高騰で、値段アップとかうちはナリコマさんではないのですが、別の法人のなかの部署はナリコマさんですが、2回に分けて言ってきまして・・・ワ～と言ってきたのでそれなら考えるわと、うちは話したのですが、やっぱり業種で高い所は高いですね。いい物提供しているのかなと思ったりするんですが、ナリコマさんも強気なのでね。どうなのかなと。

回答：(施設長)

食事は、ここは6年目になるのですが、6年間食事に関しては家族様や利用者様からは苦情が出たことがない。まつかぜも同じように3年間したのですが、食事は美味しい、美味しいと。確かに正月の3が日のおせち料理も、我が家より豪華だなと、ちゃんと重箱に入って出ていますし、少し割高ですが利用者様にとっては非常に美味しいものが出ていたのですが、確かに見直しや比較は大事なのかなと思いますので、参考にさせていただきます。

・・・他は如何ですが？包括さんはどうですか？

ご意見：(地域包括支援センター)

そうですね、私もゴミ拾うとしてと言うのが多いなと言うところや、義歯が入っていない状態で昼も入っていなかったと言うところは、昼も無しで食べたのかなと言うところが気になっていたんで、疑問に思っていたところは質問で解決しています。

回答：(施設長)

介護保険課さんはどうですか？

ご意見：(福祉部介護保険課)

ヒヤリハットがすごく沢山出てきているなど見せて頂いているのですが、現状報告で、11月12月はヒヤリハットを見つけよう施策を継続とあるのですが以前からそういう期間、たくさん見つけようという取り組みをされてこれだけの数が上がってきているんでしょうか？増えている感じですか？

回答：(施設長)

そうですね。ヒヤリハットをとにかく見つける。予見する力をつけていこうという事が一番なので、書くことない人、努めて6年目になる人はどうしても同じような内容になってしまうのですが、中には1年目2年目の人もいるのでそれを見ていると、このレベルでヒヤリハットなのか、この職員はこのレベルでヒヤリハットではないのか等の経験や介護感も分かるので、無理くりヒヤリを見つけて下さいと伝えているので、それは職員も協力してくれるので・・・嫌でしょうけど。転倒事故に関しては、入職研修で利用者様の自由を優先して下さいと。身体拘束ですね。不適切ケア、虐待に関しては徹底的にいうので、その月に事故が無かったら、私は疑いに行くと言っています。グレーゾーンな拘束をしているか、有ったのに無かった事になっているのかであって、無いこと自体がおかしいと。それで皆さん過剰に書いているのは確かなのですが。病院に行っただけで貰うような事故は少ないのですが無理くりに行っているのかもしれないです。私に言われぬようにですね。良い面と悪い面が出てしまっている様に思います。

ご意見：(民生委員)

載っている写真で、パタカラ体操とか嚙下体操は定期的にされているのですか？

回答：(施設長)

そうですね。食事前の嚙下体操としてしています。

ご意見：(民生委員)

パタカラ、パタカラと口の運動ですね。老人会で生き生き100歳体操と口の噛み噛み100歳体操とがあって、結構発声と、誤嚥の予防でした方が良いよと言われてね。そんなものかなと思ひまして。

回答：(施設長)

誤嚥を対象としてリハビリ体操のようなものですね。

ご意見：(民生委員)

全員の方が出来るか分かりませんが、続けて頂けたらと思います。

回答：(施設長)

有難うございます。・・・法人指導課はどうですか？

ご意見：(法人指導課)

ヒヤリハット、事故報告をものすごく書いて頂いて。分かりやすく細かいなど思ったのですが、改善策を書かれているので、これまでに見落としでヒヤリハットがあったが、前はこうだったがこれに気を付けた結果、事故やヒヤリハットを防げたと言うのは有りますか？

回答：(施設長)

なるほど、喉に詰まらせた方が数年間に居まして、ユニット職員や専門職とミ

ーテイニングして話し合いをしまして、元気でTVを見たい方は前の方に行かれTVの方を見ながら食べていた方で、食事介助している職員からは死角になってしまって結局その方が誤嚥してしまった。席の配置を変えようとか絶対に皆さんの顔が見える状態で、食事介助に入ろうとか、そのような事が事故ヒヤリハットの見直しで意見が出てくるのですが、ヒヤリハット、事故報告書には一人で改善策を書くのは禁止しており、ユニット職員の2～3人で必ず話し合ってから考えて、考えた人のハンコを押して出して貰っています。多面的に考えて貰い、改善はされている部分は多いかと思えます。

ずり落ちの方や、立ち上がりのあった方などがいたは、また席替えしているな配置を考えて職員が見守りしやすいようにしているなど、見ていて分かります  
・・・よろしいでしょうか？

ご意見：(法人指導課)

はい、有難うございます。

・・・ご家族様からの目線で何かご意見は有りますでしょうか？

ご意見：(利用者家族)

いつも寄せて貰っていますし、こちらからは特にはないです。夜間帯でも一人で見ていますし大変だと思います。感謝しかありません。

回答：(施設長)

有難うございます。利用者様はどうですか？して欲しいとか要望とかないですか？食事もどうですか？

ご意見：(利用者)

別に、良くして貰っていますので。要望は今の所ないです。食事も頂いています。よく考えてね、ちゃんとおしゃれにしてね、食べています。

回答：(施設長)

副主任は何か、聞いておきたいことありますか？

回答：(副主任)

利用者様はしっかりされているので、ご家族の協力のもとセブンイレブンの訪問販売も自身でパンを選ばれて、朝のパンも好きなパンやジュースも飲まれているので、今後も提供させていただきます。

回答：(施設長)

今年の指針として接遇ですね。利用者様はお客様で、そのご家族はお客様では無く一緒に支援者であるとして、位置づけをしっかりと職員と共有してお客様に対する接遇、そして家族と言う支援者との信頼関係というところで、家族からの一方的な苦情を受けて、利用者に向かず家族に向いていたという事が去年は多々ありましたので、今年は利用者様にしっかり向いていく。介護に慣れてくると親しみという名のもとに、少し不適切な言葉とか、ため口のよう

な事があったと思います。今年は4月の新年度に向けて接遇を、徹底的に利用者様ファーストを組織として入れ替えていきたいと思っています。同時に職員さんにストレスがかかると、不適切なケアとか虐待が全国的に見ても発生していますので、職員さん自身がストレスを解消出来るかな、楽しめるかなとコミュニティー作りなんかを法人が仕掛けて、風通しの良いユニット運営が出来るように、具体的に施策を決めて、また運営会議で提案させて頂いたりして皆さんからのアドバイスや意見を頂けたらと思います。接遇をキーワードに今年は置いております。

ご意見：(民生委員)

この地域密着型小規模特養ってね。地域密着型が主なのか、小規模の運営に力が入っているのか、どちらが主になるのでしょうか？

回答：(施設長)

私の見立てでは地域密着型と言うところが一番かなと。その結果、地域密着していくのに小規模で運営していく事で、ユニットごとにも施設も小規模にされているので、地域と小回りがきくようにされている。これが100床であれば利用者が地域と関われる事が出来ませんので、まずは地域密着というところで、保育園さんや近所の方と。今は満床ですが、入居者募集と垂れ幕を掲げてみたら近隣の方が、今は入居を考えていないけれど、もう5年、10年先を考えたら、特養入居の事や特養の仕組みを知りたいと、飛び込みで説明を聞きに来られる事が多くなってきていて、それも地域密着の一つのかなと。

ご意見：(民生委員)

前は募集の無かったですもんね。最近前を通ったら、募集しているんだなと。

回答：(施設長)

待機されている方もいて満床なのですが、地域の方が声を掛けやすい体制を作ってみようかという事で、実際に狙い通り、説明を聞きたいとか特養に入る段取りはどうなのか準備をしたいと言われたり・・・

ご意見：(民生委員)

結構、急に高齢者の方が来られて、隣に住んでいた母が、または父が一人になって、呼び寄せて一緒に住むことは出来ないなので、この近くで施設を探しているけど、あまりない。認知が進んできて自分も働いているなど、このあたりの高齢者は少ないのですが、70代の方が数名しかいないのですが、中にはまだ元気なので90歳代の方と一緒に住んでいる方もいるのですが、何年かするとそうもいかなくなってくる。だいたい皆近くで施設を探されるので、そういう意味では地域密着言うのは、利用する人、家族にとっては良い

のかなと。

回答：(施設長)

初詣などで、車で外出した時に「懐かしいわ」とか「ここの小学校に通ってたんや」「この近くに住んでたんや」など広域型とは違う、地域に住んでいる方が入られているので、家族様を含めて加古川を知る人がここを利用しているので、地域密着独特の、ふるさとっぽい雰囲気がまつかぜと違いますね。まつかぜは、大阪とかの方も入っていますので、年末年始しか来ない方も多いのですが、こちらは自転車で来られたりね。

2階は、親子で入所されている方がいらっしゃって、旦那様が近くに住んでいて奥様が入所されているのですが、今はコロナ期間で止まっていますが、昼に必ず来て旦那様が食事介助をしてお夫婦で、温かい関係で帰られると、まさしく地域独特の密着型の在り方かなと。アットホームだなと。親子でも助け合いながら生活されていて、これも地域のユニット型の良さだなと思います。

(施設長)：・・・他に何かございませんでしょうか。

それでは第5回の運営推進会議を、これもちまして終わらせて頂きたいと思います。引き続きお忙しい時間また頂きますが、今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

今日は、有難うございました。

以上

次回は令和6年3月25日開催予定

